



飯野小学校だより

2022(令和4)年9月7日(水) No.14

避難訓練をしました

9月1日(木)は、「防災の日」です。それに合わせて今年度2回目の避難訓練を9月2日(金)に行いました。今回は、授業中に震度6の地震が発生し、それともなう校舎内の火災発生を想定した訓練です。

今回も昇降口での密を避けるために、机の下に避難する一次避難を全校で行い、また、火災発生時に防火シャッターが閉まった際の避難の仕方を学年ごとに日時を設定して行います。

緊急地震速報の放送が聞こえると先生の指示を待つことなく机の下へ避難する子もいました。その一次避難では、机の脚をしっかりとって頭を守る姿勢をとることができていました。



です。災害は、いつ起こるかわかりません。登下校時や家にいる際に地震が起きた時にどうすればよいのか、また、大雨や台風への備えなどについてもご家庭でも話し合っていただけとありがたく存じます。

また、火災発生時の避難では、事前に出火場所によって避難経路が変わることをクラスで確かめてから実際に訓練します。2階からと3階からでは、階段の通り方が違うことも確認していました。

1年生の様子を見ていると腰をかがめてハンカチで口をしっかりと押えながら静かに素早く行動できていました。すばらしい

今回の避難するときのやくそくは、

お(押さない)

は(走らない)

し(しゃべらない)

も(もどらない)

ち(近づかない) でした。

もんぴ せっち 門扉が設置されました



7月27日(水)に農具小屋南側のフェンスを一部撤去し、運動場と給食センター跡地の駐車場をつなぐ新たな通用門を設置しました。

今後、飯野小学校の児童数が増えることが見込まれ、学級も増えることにより、教室が不足します。そのため、給食センター跡地に2階建て4教室分のプレハブを建設予定

です。これまで通行していた農具小屋北側と防災井戸の間が通りにくなるので、その代わりになります。

また、今回の設置工事とは別の日になりますが、写真に写っている樹木も通行時の妨げにならないよう伐採しています。

緊急時に開放することがありますので、給食センターの跡地に駐車の際には、門のところをさけて車をとめていただきますようよろしくお願いいたします。

おやこきしゃ じぎょう さんか 「親子記者」事業に参加

8月8日(月)～11日(木)の間、5年生の小河加奈さんとお父さんが「親子記者」として長崎市を訪れました。これは、被爆者や平和関連の行事、被爆遺構などの取材を通して、平和への願いを継承する趣旨で平成20年から行われてる事業になります。

事前に鈴鹿市での戦争遺跡を調べたり、活動をしている方に聞き取りをしたりして記事をまとめます。長崎では、長崎原爆資料館の見学や長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に参列したり、平和活動に取り組んでいる方々に取材したりして「おやこ記者新聞」にまとめます。

活動の内容は、5年生全体へ報告するとともに、「おやこ記者新聞」が届き次第、全校児童に向けて掲示する予定です。

なお、この事業の報告会と取材の様子は、YouTubeで見るともできます。(日本非核宣言自治体協議会のホームページからご覧ください。)

